

Unit 22 優劣・大小・強弱などを比較する

AとBを比べて、優劣・大小・強弱などを判断するとき、「AはBよりもさらに～だ」「AはBより～でない〔Bよりも劣って～だ〕」とありますが、英語では以下のように表現します。

「AはBよりもさらに～だ」

「AはBよりもさらに～だ」を表現する基本は以下の通りです。

▶ A is more... than B

Jack is more careful driving than Mary.

(ジャックは運転ではメアリより注意深い)

▶ A is -er than B

Mary works harder than Jack.

(メアリはジャックより一生懸命に働く)

Jack とMary の比較というよりも、ある基準値と比較してどうか、という場合にも、上記の構文を使い、次のようにいいます。

「ジャックは50 歳よりも年をとっているあるいは若い」という場合、
Jack is older / younger than 50.

「メアリは6 フィートより少し背が高い」という場合、
Mary is a little taller than six feet.

優劣などの強弱の調整

違いの程度に強弱をつけ、「ずっと」とか「少し」とか「さらに（いっそう）」という意味合いを出すには、much、a lot、far、a little [a bit]、still、even などを使います。

Jack is much [a lot / a little / even] more careful driving than Mary.

(その車の価格は50万ドルをくだらない)

また、違いの程度を数量的に示す場合は、Jack is 10 centimeters taller than Mary. のように形容詞の前に数値を入れるか、Jack is taller than Mary by 10 centimeters. のようにby を使って表します。「ふたり（2人）のうちでどちらがより……だ」という場合には、以下のような表現をします。

Jack is the taller of the two boys.

(ジャックはふたりのうち背の高いほうだ。)

Of the two girls, she sings (the) louder.

(ふたりの少女のうち、彼女の歌声のほうが大きい。)

なお、「3人（3人）のうちで」という制限がついた場合は、Jack is the tallest of the three boys. となります。誰かと別の人の比較というよりも、「ある基準値と比較して誰かはどうか」という場合にもここでの構文を使うことができます。

Jack is older [younger] than fifty.

(ジャックは50歳より年をとっている[50歳より若い])

Jack is a little taller than six feet.

(ジャックは6フィートよりちょっとだけ高い)

ある太った高齢の女性のことを描写する際には次のような可能性があります。

She is more old than middle-aged.

She is older than middle-aged.

She is more fat than plump.

She is fatter than plump.

と(2)は年齢について、(3)と(4)は太っていることについて述べた表現です。(1)は「彼女は中年 (middle-aged) というよりもっと年寄り (more old) だ」という意味です。She is old rather than middle-aged. ということです。(2)のShe is older than middle-aged. だと「彼女は中年よりは年をとっている」という意

味になります。同様に(3)は「彼女は plump (ふくよか) というより fat (肥満) だ」ということで、She is fat rather than plump. に近いといえます。一方、(4)だと「ふくよかさを通り越して肥満になっている」という意味合いです。

A is more [less]... than Bの表現でBの項にAと比較する対象というより、期待していた内容といったものがくることがよくあります。

The movie was much more enjoyable than I had anticipated.

(映画は期待していたよりもずっとおもしろかった)

He is a lot less able to move about now than before the accident.

(彼は事故の前と比べて、はるかに動き回ることができなくなっている)

劣勢比較

少ないほう、小さいほう、劣ったほうに関心を置き、それを主語にして表現する方法があります。これは「劣勢比較」(comparison of inferiority)「AはBよりも……でない [Bよりも劣って……だ]」という意味合いを表す構文ですが、英語では次のように表現します。

「A はB よりも……でない [B よりも劣って……だ]」→ A is less... than B

This test is less difficult than the last one.

(この試験はこの前のより難しくない[←難しさが少な目だ])

「A はB よりも～でない [B よりも劣って～だ]」という場合は、すべての形容詞・副詞がこの構文で使われます。言い換えると、This test is not as / so difficult as the last one. となりますが、This test is less difficult だとテストは物凄くむずかしいが、やや難易度が下がるという解釈も可能です。しかし、This test is not as / so difficult. といえ、 「テストはそんなに難しくはない」ということが前提になる可能性があります。

重要な比較構文

基本形に、no、little、much などを加えることで、多様な構文を生み出します。

▶ **no less than...** (～を下ることはない)

The price of the car will be no less than \$500,000.

(その車の価格は50万ドルをくだらない)

▶ **no better than...** (～と同然で)

He is no better than any other husband.

(彼は他のだんなと同じだよ)

▶ **little more than...** (～ぐらいにしか)

Although she seems quite mature and sophisticated, she's really little more than a child.

(とてもおとなびて聡明に見えるが、彼女はまだほんの子どもだよ)

▶ **more than any other...** (ほかの誰〔何〕よりも～)

I love my boyfriend more than any other guy alive.

(この世のどんな男より彼を愛している)

▶ **no more A than B** ([主語は] B と同様、A なんかじゃない)

She is no more happy about the situation than I am.

(彼女はその状況について私と同様に満足していない)

▶ **nothing is more A than B** (B ほどA なものはない)

Nothing is more important when living in a foreign country than flexibility.

(外国生活をする上では、柔軟性ほど大切なものはない)

▶ **the more..., the more...** (～すればするだけ、……する)

The more I see him, the more I realize how much I love him.

(彼に会えばそれだけ、私が彼のことをどんなに愛しているかがよくわかる)